

## 平成29年度第3回知立市総合教育会議議事録

審 議 日 時	平成30年2月8日（木）13：15～15：05			
審 議 場 所	知立市役所 3階 第1会議室			
出 席 者	市 長	教 育 長	蔭山委員	竹内委員
	宇納委員	太田委員		
事 務 局	企画政策課長 学校教育課長 生涯学習課長 企画政策課政策係担当 教育庶務課教育庶務係担当			
議 題 1	学期制（2学期制 or 3学期制）について			
議 題 2	少人数学級、きめ細かな指導のための教員、指導補助員の配置について			
議 題 3	子ども会への加入者減少について			
企画政策課長	<p>定刻となりましたので、只今より平成29年度第3回総合教育会議を開催します。</p> <p>本日の議題は、「学期制について」、「少人数学級、きめ細かな指導のための教員、指導補助員の配置について」、「子ども会への加入者減少について」です。</p> <p>それでは、議事の進行は知立市総合教育会議設置要綱第4条第1項において、市長が議長となり、議事を総理するとありますので、市長にお願いします。よろしく申し上げます。</p>			
議長（市長）	<p>次第に沿って、議事を進めたいと思います。</p> <p>議題「学期制について」、教育長より説明をお願いします。</p>			
教育長	<p>はい。まず学期及び休業日については、学校教育法施行令第29条において、市町村の設置する学校にあつては市町村の教育委員会が定めるということになっており、知立市は、知立市学校管理規則において定めております。</p> <p>前期は4月1日から10月の第2月曜日まで、後期は10月の第2月曜日の翌日から翌年3月31日までとなっており、2学期制を導入しているところです。</p> <p>平成27年の数字になりますが、県下で2学期制を導入している学校数は18.3%、小学校ですと975校中172校、中学校は418校中75校となっております。高校でも県下160校中2校、特別支援学校は37校4校が2学期制を導入しているようです。</p> <p>保護者へ学期制に関する事項を含めたアンケートを、平成25年度より隔年で実施しており、その結果についてですが、小学校5年生の保護者の約5割の方々が肯定的、中学校2年生の保護者の約4割が肯定的となっております。</p> <p>13年間やってきたわりにはなかなかご理解がいただけていないのが現状です。</p> <p>具体的な意見ですが、「2学期制が不安。3学期制の子どもと比べ、覚えこむ回数少なく高校入試でも高校生活でも、子どもがすごく苦労している」、「2学期制のメリットが実感できない」、「2学期制は、子どもの学力のレベルが分かりにくい」、「3学期制にしてほしい。市外の塾に通わせると不都合がある」、「テスト範囲</p>			

教育長

が広くなり内申点を上げることも苦勞する」、「3学期制の方が、学力が向上すると思う」などの意見が出ています。

平成17年4月から2学期制となりましたが、その前に保護者に対してお配りしたリーフレットには、「創意工夫を凝らした学校運営を行います」と2学期制を活かした教育をしていくと書いてあります。

2学期制の良さについても書いてあり、「2学期制にすることで長期に亘った学習の取組ができる」や「夏休みが前期に含まれるので夏休みに学力を補うことで評価が出る前に手立てが打てる」ということが書かれており、こういった良さがあるということで2学期制を取り入れてきました。

平成29年12月14日の中日新聞に豊橋市が3学期制を復活させるという記事が出ていました。保護者や生徒に3学期制を支持する意見が多く復活を決めた。文部科学省によると2009年に全国で2学期制を採用していた小学校は21.8%、中学校は23%だったが、2015年には小学校20.6%、中学校19.6%に減ったということであります。

自分の考えで2学期制と3学期制を比較してみたのですが、始・終業式が2学期制は計4回、3学期制は計6回となります。授業時間の確保については、短縮授業はなく始業式等の日も授業をしているので、差異はありません。通知表の回数は、2学期制は2回+夏・冬休み前に簡易なもの、3学期制は3回となります。先生の事務量は、通知表が少ない分、2学期制の方が少なくなります。先生の作業については、2学期制は夏休みや冬休みに成績類の整理ができるというメリットがあります。中学校の定期テストは、2学期制の場合は4回、3学期制の場合は5回となり、範囲についても3学期制の方が狭くなります。一方、夏の地区大会については、2学期制の場合練習に集中できますが、3学期制はテストや1学期の成績事務の時期と重なるため、集中できなくなります。ただ、2学期制でも中学校のテストは5回やっているところもあります。

最後に2014年7月14日にインターネットに載った記事を紹介させていただきます。

約4割の小中学校が2学期制だった埼玉県久喜市では、2014年度から全校が3学期制となった。保護者に事前に実施したアンケートでは、「通知表の回数が少ない」といった理由で、3学期制を希望する回数が47%と、2学期制を望む回答の3倍に上った。一方仙台では、「2学期制は授業時間が確保しやすい。長期休暇前の保護者面談などで学習や生活の状況は細かく伝えている」として見直しの予定はない。学校カリキュラムに詳しい文教大教授は、「学期制を導入する場合は、子どもや保護者が戸惑わないよう十分に趣旨などを説明することが大切だ」としている。と書かれております。

今後、こういった意見がある中で2学期制か3学期制か考えていきたいと思しますので、教育委員の皆さんや市長の意見を聞かせていただければと思います。

議長（市長）

何かご意見やご質問がありましたらお願いします。

<p>蔭山委員</p>	<p>2学期制、3学期制の評価をどう考えるかですが、いまある情報は保護者の意見だけです。2学期制を始めるときに配ったリーフレットには、教育の専門家である先生方から見ての2学期制のメリットが書かれているように思います。そういう点から言うと、保護者からの意見だけではなく、現場の先生がどう思っているのかを聞いてみてほしいです。先生方が2学期制で良くなると思ったことが、導入してみているのか出来ていないのかを検証する必要があると思います。最初の狙いや目的を達成できていないということであれば見直すべきだと思いますが、先生方から見直すべきだという声を聞いたことはありません。当初の狙いや目的について、説明が十分でないため保護者が心配されているように思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>先生方に学期制について調査をしたことがないため、どのように思っているかは把握していません。見直しをするということになれば当然先生方の意見も聞く必要はあると考えています。</p>
<p>蔭山委員</p>	<p>学校訪問などでも聞くことはありませんか。</p>
<p>教育長</p>	<p>印象としては、2学期制で良いと考えている先生方が多いように感じます。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>先生方の意見として、2学期制よりも3学期制がいいと聞いたことは、一度もありません。2学期制がすでに先生方のリズムになっています。保護者についても、テストの回数を増やしてほしいという点が3学期制を望む理由の大半です。高浜市は知立市と同じように2学期制ですが、テストが5回あるため保護者から2学期制について反対意見は出ていないそうです。</p>
<p>太田委員</p>	<p>3学期制のいいところはやはりテストの回数だと思います。自分で目標を設定できる子は、テストの回数が何回だろうと自分で勉強を進めていくことができますが、目標設定ができない子にとっては、4回と5回では大きな差で5回テストがある方が頑張れる回数が増えるのではないのでしょうか。学力面だけ考えれば、3学期制の方が良くなるかもしれませんが、他のことに関しては差がないと思います。</p>
<p>蔭山委員</p>	<p>2学期制によって、先生方が教材研究の時間をとれるのは、大きなことだと思います。教材研究はとても大切なことですが、保護者の方々はそのことを知らないため、表面的なことだけで良い悪いの判断をしているのではないのでしょうか。目標設定ができない子のためにテストの回数を増やすのではなく、目標設定できるように指導することが大切だと思います。保護者の方々に2学期制の目的がしっかり伝わっていないのではないのでしょうか。</p>
<p>宇納委員</p>	<p>保護者は進路のことがネックになっているんだと思います。偏差値のことを考えると、短いスパンでテストをやった方が後から思い出しやすいのではないかという親心だと思います。主要教科についてばかり考えられていますが、体育や美術など</p>

<p>宇納委員</p>	<p>スキルを身につけることについては若い時の方が伸びるため、こういった点を2学期制の利点を活用して、特色ある教育を行うというように具体的に説明すれば保護者の方々も納得されるのではないのでしょうか。</p> <p>先生方へこれからアンケートをされるのであれば、2学期制の利点の中でどのような教育を行っていきたいかも聞いていただければと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>夏休みが学期の中に含まれていることはメリットの一つですが、このメリットがどのように活かされているかと言われると難しいですので、考えていく必要があると思います。</p>
<p>蔭山委員</p>	<p>先生方は、3学期制から2学期制に変わるにあたって具体的に何かを変えようと思っていたのでしょうか。孫を見ていると何も変化を感じられない。</p>
<p>教育長</p>	<p>変わった直後は、意識をしていたようですが、時間が経過するにつれて意識しなくなっていくと思います。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>先ほど教育長からの説明の中で事務量についてありましたが、今でこそ働き方改革が大きく取り上げられていますが、思い返すとこの2学期制の導入が走りだったように感じます。通知表や定期テストの回数が1回違うだけで事務量は大きく違います。先生方にとってのメリットを生徒に還元できればと思います。</p>
<p>蔭山委員</p>	<p>先生にとってどうなのかも大切な視点ですね。</p>
<p>太田委員</p>	<p>学力の比較はできないのですか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>検証する方法がありません。これだけで判断できないとは思いますが、高校進学の実績を、他市と比べて引けを取っているということはないです。</p>
<p>宇納委員</p>	<p>社会に出たときの伸びしろを増やすため、科目だけではなく、雑学も含めて学ぶことの面白さを伝える指導を知立市ではやっていたようにすることが大切で、2学期制や3学期制については、あまり考えなくてもいいように思います。</p>
<p>竹内委員</p>	<p>保護者が3学期制で学んできている中で、子ども達は2学期制ということの戸惑いもあるのだと思います。</p> <p>学力や素行などに対する好影響をしっかりと伝えることができれば、保護者も同調してくれるとは思いますが、そういったものが出せないため今の状況なのだと思います。</p> <p>2学期制によって3学期制よりも先生方の時間が取れるようになったのであれば、行事を増やすなど子ども達にとっての目に見えるメリットがあれば保護者の方々も理解してくれるのではないのでしょうか。ただし先生方の多忙化につながって</p>

竹内委員	はいけないため、しっかり考える必要はあると思います。
議長（市長）	子ども達のことを第一に考えていただければと思います。2学期制によって子ども達に目が行き届くようになったこと、小さな変化にも気付けるようになったということは、2学期制のいいところだと思います。ただし、3学期制に比べてデメリットが大きくなってきたと教育長が判断されるのであればその判断を尊重します。
太田委員	高浜市のように2学期制で5回のテストにすることはできないのですか。
学校教育課長	いろいろな考え方があると思いますが、学期の評価のためのテストなので、学期と定期テストの回数が違うというのは違和感があります。
議長（市長）	保護者の方々は、民間業者を使った実力テストをどのように捉えているのでしょうか。
学校教育課長	成績に反映されないので、特に保護者の方々から意見をもらったことはありません。
議長（市長）	それでは学期制については、以上とさせていただきます。 続きまして、「少人数学級、きめ細かな指導のための教員、指導補助員の配置について」に移ります。教育長より説明をお願いします。
教育長	<p>知立市は平成22年度から少しずつ少人数学級の対象年齢を増やし、平成28年度から小学校全学年で少人数学級を導入しています。</p> <p>先生方からは、少人数学級によってきめ細かな対応ができるようになった、すぐに対応できるようになったなどの評価をしていただいています。</p> <p>近隣市でいいますと、岡崎市・碧南市・刈谷市・高浜市が市として少人数学級を実施していません。豊田市とみよし市は小学校と中学校の両方で少人数学級を導入しています。県内でみても知立市は進んでいる方です。</p> <p>必ずしも比例しているわけではありませんが、少人数学級を導入している自治体の方が、1学級あたりの平均児童数・生徒数が少なくなっています。</p> <p>先ほどの保護者アンケートの中で、少人数学級についても聞いておりまして、年々好意的な意見が増えてきています。</p> <p>知立市では、少人数学級以外にきめ細かな対応のため、子どもサポート教員も配置しています。特別な支援を必要とする児童等への教育的支援を行い、一人一人の教育的ニーズに応じた個性の伸長を図り、不登校やいじめのない教育環境を考慮し、各小中学校に配置しています。学校の実情に合わせて対応できるサポート教員は大変有効であると認識しています。</p> <p>中学校に関しては、教科担任制のため、少人数学級を導入すると授業のコマ数が増えます。先生は持ち時間数が増えるとゆとりがなくなるため、小学校のように1</p>

教育長	<p>クラス増えた分1人の先生を増やすというだけでは足りません。</p> <p>知立市は、碧海5市の中でもかなり人的配置をしていただけていますが、学校教育活動支援事業や養護教諭支援員配置事業についても実施していただけると学校環境がかなり変わるかなと思います。学校教育活動支援事業とは、草取りや簡易修繕など先生でなくてもできる仕事をしてくれる人員を設置する事業です。養護教諭支援員配置事業とは、宿泊を伴う行事の際に補完してくれる養護教諭を配置する事業です。</p>
議長（市長）	何かご意見やご質問がありましたらお願いします。
蔭山委員	中学校の少人数学級についてですが、豊田市はどのように人員配置しているのでしょうか。
学校教育課長	具体的に把握しておりませんが、県の実施している中学校1年生のとおりであれば、1クラス増加につき1名配置という形だと思います。
蔭山委員	<p>少人数導入により、教科教育が不十分になったり、先生の負担が増えたりするのはよくありません。</p> <p>どれだけ配置すれば、中学校でも負担にならず実施できるのですか。</p>
学校教育課長	教科の時間数や学級数、コマ数など様々な条件で決まってくるので、一概には言えません。
蔭山委員	知立市の中学校の現在の条件で35人学級にしたらという試算はできると思いますので、検討するのであれば試算すべきです。
教育長	中学校に関しては、少人数学級を導入するという考え方もあれば、子どもサポート教員を加配置するという考え方もあります。
蔭山委員	子どもサポート教員はどのようなことをしてくれているのですか。
学校教育課長	問題のある子や支援が必要な子に張り付いているということもあれば、教科に入っただけということもあります。また、若い先生の指導であったり、サポートもしてもらったりしています。
蔭山委員	目立つ子だけではなく、目立たない子の支援も考える必要があると思います。
教育長	校長会での要望の中では、少人数学級よりもサポート教員の加配の方が良く聞かれます。

議長（市長）	<p>ありがとうございました。それでは「少人数学級、きめ細かな指導のための教員、指導補助員の配置について」については、以上とさせていただきます。</p> <p>次に、「子ども会への加入者減少」についてに移ります。</p> <p>担当課より説明をお願いします。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>過去5年間の加入者数等の推移についてですが、加入率をみますと1.6%の減少、対象小学生数は150人弱減少しております。知立西小学校と知立東小学校に関しては、子ども会がない状況です。生涯学習スポーツ課で事務局をしておりますが、活動には関与しておらず、補助金やバスの手配、保険の加入をしているのが現状です。</p> <p>役員のなり手が少なくなっているため、活動が難しくなっているとは聞きます。行政側の支援としては、役員の方々の事務量の見直しのため、依頼される資料の精査など細かいことをさせてしております。休みの日に塾やクラブ活動などを行っているため、子ども会に参加できず加入しない子や、親御さんが役員を受けたくないため加入しないといったケースもあるそうです。</p> <p>知立ブロックは加入率約8割、来迎寺ブロックは加入率約9割など地域性が出ています。猿渡・八ツ田・知立南ブロックは加入率が約30%ですので、加入率の高いブロックの参考になることがあれば展開できればと思います。</p>
議長（市長）	<p>何かご意見やご質問がありましたらお願いします。</p>
蔭山委員	<p>加入者に幼児や中学生、高校生がありますが、どういうことでしょうか。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>幼児に関しては、兄弟の加入と同時に小学校入学前ですが、加入しているケースがあるそうです。中学生や高校生に関しては、指導者という形で子ども会に残ってもらっているそうです。</p>
蔭山委員	<p>子ども会は、小学生の集まりのため、学校がどのように考えているかが重要な視点になると思います。学校は何らかの関与をしているのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>基本的には関与していません。</p>
蔭山委員	<p>子ども会を存続させるために各学校がどのように関わっていけるか考えてもらいたい。</p>
宇納委員	<p>全体の子ども会が集まる行事はどのようなものがありますか。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>全体参加ですとドッジボール大会ぐらいだと思います。それ以外に自由参加の行事ですと、猿渡川まつり、映画上映会などがあります。</p>

<p>宇納委員</p>	<p>インターネットのアンケート結果などを見ると、子どもフェスティバルなど繋がるのできるイベントであれば参加したいといった意見が多くみられます。子ども会と子どもフェスティバルやイルミネーションなどコラボができればいいのではないのでしょうか。生涯学習スポーツ課でそういった提案をしていってはどうでしょうか。</p>
<p>生涯学習スポーツ課長</p>	<p>ドッジボール大会でさえ難色を示す親御さんがいる中、新たなイベントに賛同していただける方は少ないと思います。</p>
<p>宇納委員</p>	<p>青年会議所などに投げかけてみれば、新しい出会いも生まれて良い方向に進んでいくように思うのですか。</p>
<p>生涯学習スポーツ課長</p>	<p>力を貸していただける団体があれば可能性はあると思いますので、提案のような形で子ども会に話をできればと思います。</p>
<p>蔭山委員</p>	<p>社会教育を考えるときに、いつも高齢者のことばかりを考えがちですが、子どもについても学校から帰れば社会教育ですので、行政が積極的に関わっていくようにしなければいけないと思います。</p>
<p>議長（市長）</p>	<p>生涯学習スポーツ課でイニシアティブをとり、他ブロックや他市の事例を共有するとともに、学校との連携も考えていってほしいと思います。</p> <p>老人クラブとの連携についても検討してもらい、子ども会が存続していくようにしてください。「子ども会への加入者減少」については、以上とさせていただきます。</p> <p>最後に事務局から連絡事項をお願いします。</p>
<p>企画政策課長</p>	<p>来年度の総合教育会議の開催日程につきましては、年2回を予定しております。第1回が5月23日（水）、第2回が2月7日（木）といずれの回も午後1時15分からを予定しております。また、その他随時緊急を要する案件が生じた場合には、総合教育会議設置の趣旨に基づきまして、臨時開催をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>（終了）</p>